

会社概要／株主メモ

Corporate Profile / Shareholders' Memo

(2021年9月30日現在)

■ 会社概要

商号	こころネット株式会社
発足	2006年4月 [当社の前身である(有)菅野石材工業の設立は1966年3月]
所在地	福島県福島市鎌田字舟戸前15番地1
代表者	代表取締役会長 齋藤 高紀 代表取締役社長 菅野 孝太郎
資本金	500百万円
決算日	3月31日
従業員数	グループ: 515名 [外、臨時従業員21名] 単体: 31名
事業内容	グループ運営にかかる経営戦略企画、業績管理、不動産管理、総務・経理・人事等の管理

■ 役員

代表取締役会長	齋藤 高紀	取締役	伊藤 信弘
代表取締役社長	菅野 孝太郎	取締役 (常勤監査等委員)	加藤 重光
取締役	澤田 正晴	取締役 (監査等委員)	大出 隆秀
取締役	熊坂 秀一	取締役 (監査等委員)	菅野 晴隆
取締役	羽田 和徳		

■ 株主メモ

上場市場	東京証券取引所ジャスダック市場
上場日	2012年4月25日
証券コード	6060
事業年度	4月1日から3月31日まで
定時株主総会	6月中
株主確定基準日	3月31日
剰余金の配当の基準日	3月31日、9月30日
株式の売買単位	100株
公告掲載方法	電子公告の方法により行います。 ただし、やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載を行います。 電子公告掲載URL: https://cocolonet.jp/
株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	〒183-0044 東京都府中市日鋼町1-1 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL 0120-232-711 (通話料無料)
各種事務手続き	詳しくは、三菱UFJ信託銀行のHPページにてご確認ください。 https://www.tr.mufg.jp/daikou/



こころネット株式会社
〒960-0102 福島県福島市鎌田字舟戸前15番地1
TEL 024-573-6556 FAX 024-573-6560 HP <https://cocolonet.jp/>



※環境に配慮して再生紙と植物由来のインクを使用しています。



感動のある人生を。
こころネットグループ

株主の皆様へ

2022年3月期 第2四半期のご報告

証券コード 6060

次期中期経営計画を見据え、グループ収益基盤の強化を推し進める。



— グループ理念 —

私たちは、人々の「こころ」に満足と安らぎをもたらすサービスを提供いたします。



代表取締役社長
菅野 孝太郎

Q1 当上期の業績と通期の見通しをお教えてください。

前年同期比で増収増益となりましたが、当期においては期末までコロナ禍の影響が続くと予想されます。

コロナ禍の影響が長期化する中、当上期も厳しい経営環境が続きました。

当初は、新型コロナウイルス感染症のワクチン普及や各種対策の効果等により、社会経済活動の制限が段階的に緩和され、緩やかに景気が持ち直ることが期待されました。しかしながら、実際には当上期の間に変異株の猛威等により新規感染者数が急増し、当社グループの営業エリアにおいても、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が発出され、社会経済活動が停滞する状況が続きました。こうしたコロナ禍の当社グループへの影響として、葬儀の小規模化及び低価格化、石材商品の海外からの入荷遅延や仕入原価の上昇、婚礼需要の減少並びに低価格化等が継続しました。

当社グループでは、前年度(2021年3月期)に引き続き、お客様と従業員の安全確保を最優先に、段階別対応方針及び対応マニュアルの遵守、手指や施設等の消毒、従業員のマスク着用等の感染症対策の徹底に加え、各事業においても「新しい生活

様式」及び業種別ガイドラインに則った施行・接客に努めました。

こうした環境下、当上期の連結業績は、コロナ禍前の水準までは未だ至っていない状況ではありますが、前年同期に比べ、増収及び営業黒字の回復を果たし、最終利益も増益となりました。売上高は前年同期比15.1%増の4,366百万円、営業利益は180百万円(前年同期は営業損失82百万円)、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比87.3%増の105百万円となりました。

セグメント別の状況を見ると、葬祭事業では、高付加価値商品や葬儀付帯商材の販売促進など葬儀施行単価の低下の抑制に努めるとともに、アフターフォロー営業を強化した結果、葬儀施行単価が微増を維持したことに加え、死亡者数の増加に伴い葬儀施行件数が増加したこと等により、増収増益となりました。また、石材事業では、石材卸売における新規取引先の開拓、石材小売における来店客誘致と店舗営業の強化等に取り組んだ結果、石材卸売数量、墓石の新規建立件数及びリフォーム・メンテナンスの受注等が増加し、増収増益となりました。一方、婚礼事業については、フォトプランや小規模プランの提案、動画コンテンツやSNSによる情報発信の充実、料理のテイクアウトや宅配商品の拡大等、新生活様式に沿った新たな取組みを積極的に行った

結果、婚礼施行件数等が増加し増収増益となったものの、コロナ禍の影響を受けて、営業損失の計上を余儀なくされました。

2021年度(2022年3月期)の通期連結業績予想につきましては、前年度実績を上回る見込みに変わりはありませんが、2021年10月29日のリリースにおいて、当初予想を下回る見通しに修正させていただきました。当初予想では、コロナ禍の影響が当下期以降は緩やかに回復することを前提としておりましたが、未だ収束時期が見通せないことから、影響は本年度末まで継続するものと前提を変更し、業績予想を算出し直しました。下方修正とはなりませんが、少しでも予想を上回ることができるよう、グループ一丸となって取り組んでまいります。

■ 連結業績の推移(単位:百万円)

	2021/3		2022/3	
	上期(実績)	通期(実績)	上期(実績)	通期(予想)
売上高	3,793	7,986	4,366	8,660
営業利益	△ 82	86	180	330
経常利益	△ 66	153	220	385
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	56	△ 864	105	250

Q2 中期経営計画の進捗状況をお教えてください。

事業ポートフォリオの再構築や経営資源の適正配分など、事業環境の変化への対応に注力しています。

当社グループでは、2019年度を初年度とする中期経営計画に取り組んでおります。最終年度となる2021年度は、コロナ禍の影響が長期化する中で、事業環境の変化に迅速に対応するため、経営体制の若返りを図り、私・菅野が2021年4月より代表取締役社長のバトンを受け、経営の舵取りに当たっております。

また、引き続き、中期経営計画の3つの重点施策を推し進めております。

- 1 未来への
トランス
フォーメーション
- 2 生産性追求
- 3 人材開発と
働く環境の整備

具体的には、組織の効率化及び事業ポートフォリオの再構築を図るため、連結子会社である「こころガーデン株式会社」と「こころeパワー株式会社」の当社への吸収合併を行いました。また、選択と集中及び経営資源の適正配分を図るため、2021年10月に小規模婚礼会場「Primari」(福島県福島市)を閉館しました。

次に、業務を抜本的に見直すBPRの拡大・加速、DX(デジタルトランスフォーメーション)に向けた基盤づくり等を推進しました。更に、社員の健康増進に取り組む健康経営や、事業環境の変化に迅速かつ柔軟に対応するためのリーダー人材の育成等に継続的に取り組んでおります。

Q3 最後に、株主の皆様へのメッセージをお願いします。

株主の皆様のご目線を大切にしながら、未来づくりに向けた足場固めに取り組めます。

株主の皆様への利益還元につきましては、「安定・継続」を基本に、上場以来、年間配当30円を継続してまいりました。コロナ禍により、前年度も本年度も業績に大きな影響を受けておりますが、そうした中、前年度も年間配当30円を実施させていただくことができました。そして本年度も、前年度と同様に中間配当15円を実施し、期末配当15円(予想)、年間配当30円を計画しております。

次年度(2022年度)には、次期中期経営計画の発表が控えております。残り半年で、新たな未来づくりに向けた足場固めにしっかりと取り組んでまいります。

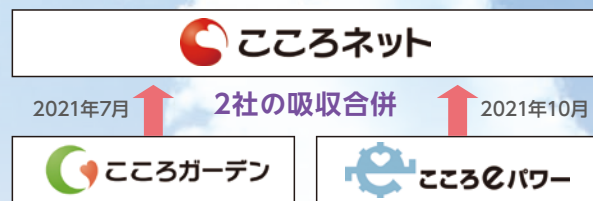
株主の皆様には、引き続き当社グループの経営にご理解、ご支援賜りますようお願い申し上げます。

事業ポートフォリオの再構築 連結子会社2社を当社へ吸収合併

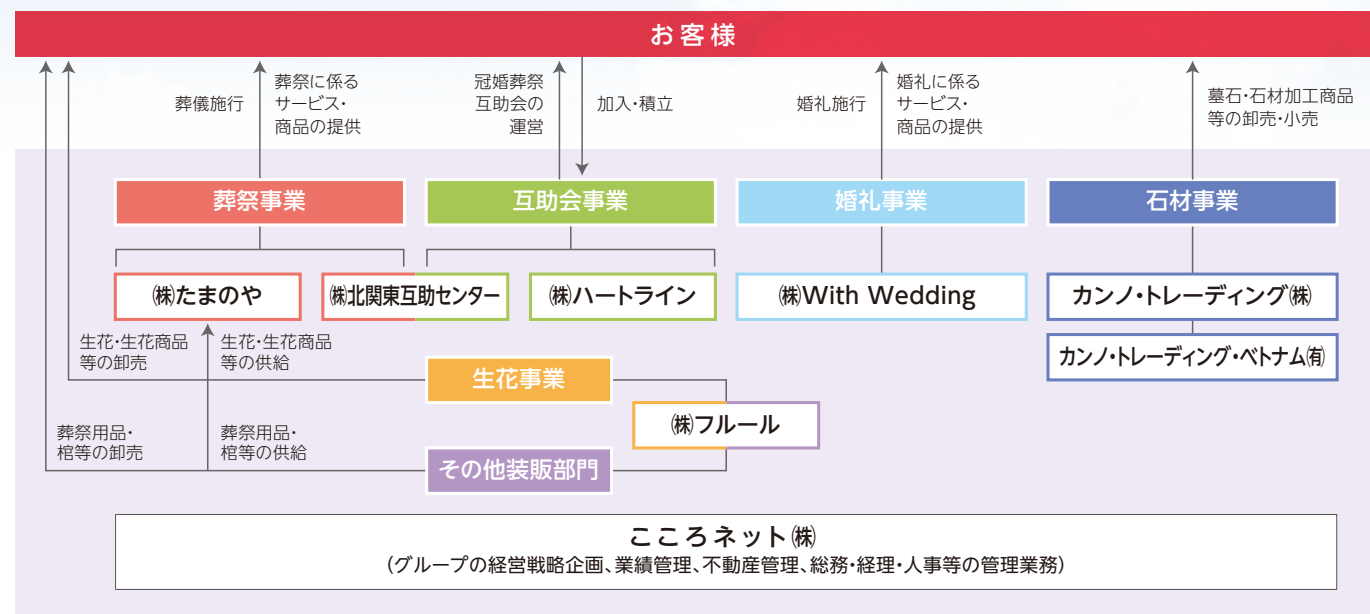
2021年7月1日付で、当社を存続会社、連結子会社であるこころガーデン株式会社を消滅会社とする吸収合併を行いました。当社は、2021年1月31日付でこころガーデン株式会社が運営する介護事業の全部譲渡を実施しており、本合併により同社を解散することといたしました。

また、2021年10月1日付で、当社を存続会社、連結子会社であるこころeパワー株式会社を消滅会社とする吸収合併を行いました。こころeパワー株式会社は、2017年6月の設立以来、再生可能エネルギー分野への参入検討を進めてまいりましたが、本合併により同社を解散し、今後、同分野への参入検討は当社が進めていくことといたしました。

当社は、今後も組織の効率化及び事業ポートフォリオの再構築を図るため、事業再編について検討を進めてまいります。



現在のグループ編成 (2021年10月1日～)



TOPICS
1

「CoCoLoプロジェクト」へ参画し太陽光発電システムを設置

当社は、SDGs(持続可能な開発目標)の取組みの一環として、株式会社東邦銀行(福島県福島市)と株式会社ウエストエネルギーソリューション(東京都新宿区)が協働で取り組む「CoCoLoプロジェクト」に参画し、2021年8月より当社グループ3施設に自家消費型太陽光発電システムを設置いたしました。

同プロジェクトは、地域における自家消費型太陽光発電と省エネルギーの普及によりCO₂削減を図るとともに、その削減効果にて認定されるJ-クレジット(環境価値)を活用して自治体等の子育て支援や植林事業等へ寄付し、社会的課題解決の支援を図るものです。

当社は、今後も環境問題及び社会的課題を含むサステナビリティを巡る課題に対して、能動的・積極的に取り組んでまいります。



たまのや こころ斎苑 黒岩南



石のカンノ 本店



石のカンノ いわき支店

TOPICS
2

小規模婚礼会場「Primari」閉館



当社の連結子会社である株式会社With Weddingは、2021年10月1日付で福島県福島市の婚礼会場「Primari」を閉館いたしました。

当該施設は、2006年4月より福島県福島市において小規模婚礼会場として営業してまいりました。今般、時流の変化による婚礼需要の減少及び新型コロナウイルス感染症の影響による事業環境の変化等を踏まえ、選択と集中及び経営資源の適正配分を図るため、当該施設を閉館することといたしました。

なお、当該施設の今後につきましては、当社グループ内で活用していく方向で検討を進めてまいります。また、本閉館後、同市内における小規模婚礼につきましては、総合婚礼会場「クワークリーアンテ サンパレス」にて施行してまいります。

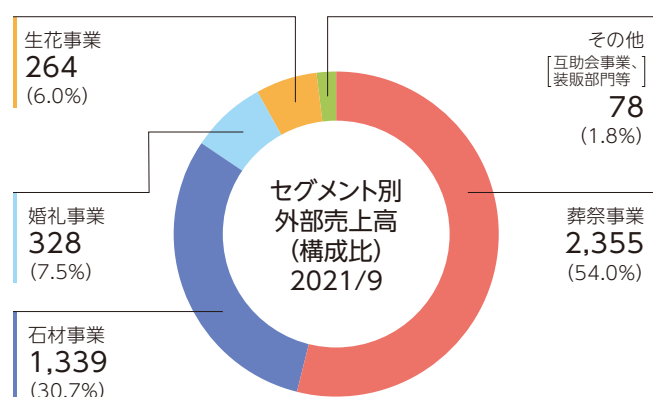
■ 決算・業績ハイライト

(単位:百万円)

	2020/9	2021/9	増減率
売上高	3,793	4,366	15.1%
営業利益又は損失(△)	△82	180	—
経常利益又は損失(△)	△66	220	—
親会社株主に帰属する 四半期純利益	56	105	87.3%

	2021/3	2021/9	増減率
総資産	18,705	18,670	△0.2%
純資産	8,075	8,159	1.0%
自己資本比率	43.3%	43.7%	0.4%

■ セグメント別外部売上高(構成比)



※単位はすべて百万円、百万円未満は切捨てて表示しております。

■ 決算のポイント

売上高の状況

主に葬祭・石材・婚礼事業における増収により、売上高は前年同期比15.1%増。

損益の状況

売上高の増収により営業利益は180百万円(前年同期は営業損失82百万円)、営業外収益の増加及び営業外費用の減少等により経常利益は220百万円(前年同期は経常損失66百万円)、法人税等調整額の大幅な増加等により親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比87.3%増。

セグメント別の概況

葬 祭 事 業：葬儀施行単価等が前年同期よりも微増を維持したことに加え、葬儀施行件数が増加したこと等により、売上高は前年同期比5.1%増。

石 材 事 業：石材卸売数量、墓石の新規建立件数及びリフォーム・メンテナンスの受注等が前年同期よりも増加したこと等により、売上高は前年同期比24.9%増。

婚 礼 事 業：緊急事態宣言の発出に伴い臨時休業期間を設けた前年同期に比べ、婚礼・宴会の延期や中止が減少し、婚礼施行件数が増加したこと等により、売上高は前年同期比177.1%増。

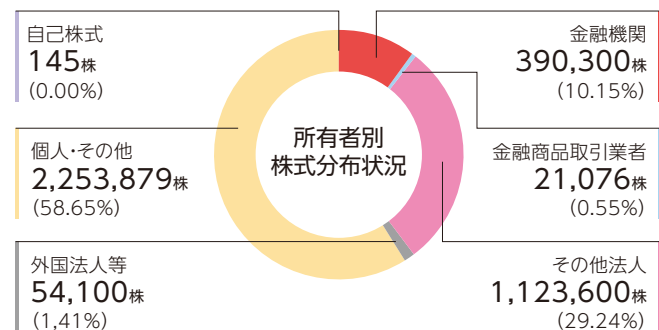
生 花 事 業：生花需要は前年同期よりも回復が見られ、生花及び生花商品の卸売数量が増加したこと等により、売上高は前年同期比5.5%増。

そ の 他：互助会事業では互助会の新規加入促進等に努め、装版部門では既存取引先を中心にオリジナル紙棺「悠舟」の販売数量が好調に推移した一方で、介護部門を2021年1月に事業譲渡したこと等により、売上高は前年同期比29.8%減。

■ 株式の状況

発行する株式の総数	5,100,000株
発行済株式の総数	3,843,100株
株主数	892名

■ 所有者別株式分布状況



■ 大株主

(2021年9月30日現在)

株主名	所有株式数 (株)	持株比率 (%)
カンノ合同会社	970,000	25.24
齋藤 高紀	471,200	12.26
川島 利介	276,575	7.20
こころネットグループ従業員持株会	184,540	4.80
株式会社東邦銀行	175,000	4.55
株式会社福島銀行	135,000	3.51
内藤 征吾	115,000	2.99
水元 公仁	103,900	2.70
菅野 孝太郎	73,340	1.91
上田八木短資株式会社	64,700	1.68

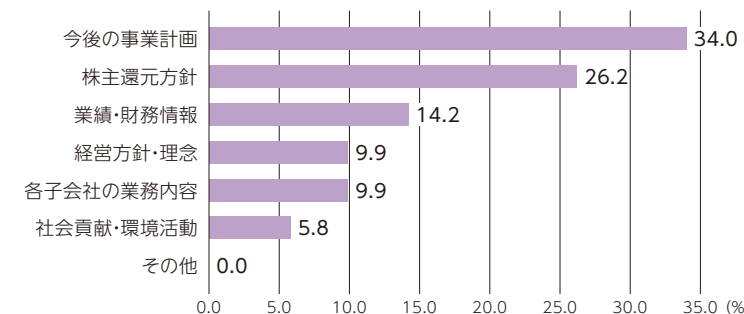
※カンノ合同会社は、当社代表取締役社長菅野孝太郎並びにその親族の保有資産の管理を行う会社です。

※持株比率は自己株式(145株)を控除して計算しております。

前回の株主様アンケートのご報告(2021年3月期 第2四半期)

「株主の皆様へ(2021年3月期 第2四半期号)」において、株主様アンケートを実施させていただいた結果、91名の株主様よりご回答をいただきました。(回答率10.2%)

■ 当社に関して、もっとお知りになりたい情報をお聞かせください。



■ 株主様のお声の一部

- 地域密着でコツコツと頑張り、業績向上と株価上昇をお願いします。
- 配当ありがとうございます、期待しています。
- 株主還元が少ない。また、株価が低迷しているので対策が必要。
- 一般流通株式の増加、株主優待制度の導入をお願いしたい。
- withコロナの対応をお願いします。
- 先の見えない時代ですが、長期の継続・安定・成長を期待しています。
- 人生で必ずお世話になる会社。これからも堅実に頑張ってください。
- 本業の葬祭事業の強化を。M&Aも活用し、エリア拡大を図って欲しい。

なお、今回の「株主の皆様へ(2022年3月期 第2四半期号)」において、株主様アンケートを同封させていただきました。皆様の貴重なご意見を参考とさせていただき、今後の経営に役立てて参りますので、アンケートへのご協力をお願い申し上げます。